

事業報告書

(第 5 期)

自 2023年 4月 1日
至 2024年 3月 31日

一般社団法人 日本金融商品仲介業協会
(旧 一般社団法人 ファイナンシャル・アドバイザー協会)

一般社団法人 日本金融商品仲介業協会
第5期（2023年度）事業報告書

I 概要

第5期（2023年度）は、事業計画に基づき「顧客本位の業務運営」の推進に注力しながら、会員の品質向上、会員の役職員等の専門性及び倫理観の向上、会員の認知度向上、会員間の情報共有、行政や関係団体等との連携、会員加入促進、モニタリング等の事業を行った。また、国民の金融リテラシー向上に資することを目的とした委員会を立ち上げた。その他、法人名の変更、入会審査基準や会員種別の見直しを行った。

II 事業報告

1 会員加入状況

2024年3月末時点の会員の加入状況は、以下のとおり合計85先となった。

	正会員	法人アソシエイト	個人アソシエイト	委託正会員	法人賛助会員
2022年3月末	23社	6社	12名	8社	29社
2023年3月末	24社	5社	11名	7社	29社
2024年3月末	35社	－	15名	4社	31社
増減	+11社※	－	+4名	▲3社	+2社

※2024年1月より法人アソシエイト(5社)を正会員に統合した。

2 定款等の改正

- ◆ 12月19日に開催した臨時社員総会において法人名の変更や会員種別の見直し等以下の内容が決議された。
 - 協会の名称を一般社団法人日本金融商品仲介業協会（英文名 Japan Institute of Financial Advisors）に改める。
 - 会員種別のうち、法人アソシエイトを廃止し、正会員に法人アソシエイトを統合する。
 - 理事の定数を3名以上7名以内に改める。
 - 副理事長の設置、副理事長の選定方法、副理事長の職務及び権限を定める。
 - 本改正は、令和6年1月1日から施行する。

この他、当協会の規程類の標題及び規程中の協会名称を令和6年1月1日付けで改めた。

3 会員規程等の改正

- ◆ 2023年11月30日に開催した理事会において正会員の会費の見直し等以下の内容が決議された。
 - 審査委員会規程の廃止による改正（旧第7条、新第6条）

「審査委員会規程」を廃止し、職務分掌規程を改正した。
 - 会費の見直し（旧第8条、新第7条）
 - ① 協会の前事業年度末日において登録外務員数30名以上の者
翌事業年度の年会費 36万円
 - ② 協会の前事業年度末日において登録外務員数30名未満の者
翌事業年度の年会費 24万円
 - ③ 新たに正会員となった者のうち上記①に該当しないもの
入会后当初12か月間の年会費 12万円
 - ・令和6年1月1日の施行とする。ただし、第7条第1項第1号①及び②の改正規程は令和6年4月1日から適用する。（付則）
 - ・改正前の法人アソシエイトに対する第7条第1項第1号の適用は令和7年4月1日からとし、令和7年3月末日までの年会費は12万円とする。（付則）
 - 正会員の入会審査基準等の見直し

正会員としての入会を希望する IFA 法人は次の3点（入会申請書、誓約書、会社概要）を協会に提出し、協会は複数の理事による面談を行ったうえで理事会において入会の可否を審議・承認することとした。

 - ・「入会申請書」の記載事項
入会を希望する旨及び申請理由
会社名・代表者名・役職・略歴、所在地・連絡先
企業理念（顧客本位の業務運営やコンプライアンスに対する考え方を含む）
金融商品仲介業を始めた経緯
協会に期待すること
 - ・「誓約書」の記載内容
「当社は、入会申請をするに当たり、法令等及び協会定款や会員規程その他の各規程・規則等を遵守すること、協会の名誉又は信用を毀損しないことその他会員としての品位を損なう行為をしないこと、協会の目的や倫理綱領に同意すること及び協会の行う調査等に協力することを誓約します。この誓約に反した場合には協会の定める懲戒規程による処分の対象となる場合があることを了承します。）」
 - ・「会社概要」の記載事項
設立年月日
金融商品仲介業者登録番号・登録年月日
従業員数・登録外務員数・IFA（仲介営業員）の数（直近3月末時点）
口座数及び総預かり資産の額（直近3月末時点）

代表証券会社の名称・他の委託証券会社の名称
申請に関する担当者の氏名・役職・メールアドレス)

4 会員の品質向上

ガイドライン策定・検討委員会の開催状況

今年度中、以下のとおりガイドライン策定・検討委員会を2回開催した。

開催日	テーマ
第1回 2023年4月14日	「自己点検シート」について
第2回 2023年6月28日	「自己点検シート」に関して

5 会員の役職員等の専門性及び倫理観の向上

(1) 研修委員会の開催状況

今年度中、以下のとおり研修委員会を6回開催した。

開催日	テーマ
第1回 2023年5月16日	<ul style="list-style-type: none">・6月セミナーのテーマや講師候補者を決定した。・今年度開催セミナーのアンケート実施を決定した。・第1回海外視察の進捗状況を報告した。・法人賛助会員提供「研修・教育コンテンツ」へ掲載の可否及び掲載ページのリニューアルを協議した。
第2回 2023年7月11日	<ul style="list-style-type: none">・セミナー年間計画策定を決定した。・ゴールベースアプローチ実践編勉強会の開催継続を決定した。・法人賛助会員による研修・教育コンテンツの提供について今後の進め方を決定した。
第3回 2023年9月12日	<ul style="list-style-type: none">・MDRT 日本会代理店分会と当協会のコラボ企画の推進について協議した。・10月セミナーのテーマや講師候補者を決定した。
第4回 2023年11月14日	<ul style="list-style-type: none">・第4回 FA カンファレンスのプログラムを決定した。・米国視察報告会の日程を決定した。
第5回 2024年1月16日	<ul style="list-style-type: none">・2月セミナーのテーマや講師候補者を決定した。・正会員等定例会時の勉強会やゴールベースアプローチ実践編勉強会の来期の開催方針について協議した。・来期の海外視察について協議を開始した。・MDRT 代理店分会イベントの企画協力について協議した。
第6回 2024年3月12日	<ul style="list-style-type: none">・第5回 FA カンファレンスの日時を決定した。・来期の研修及びセミナーの方針や計画について協議を行った。・4月セミナーのテーマや講師候補者を決定した。

(2) セミナー実施状況

今年度中、以下のとおり4回のセミナーを実施した。

開催日	テーマ	登壇者
第1回 2023年4月21日	① ゴールベースプランニングの日本的課題 ② 資産所得倍増プラン関連施策の方向性について	キャピタル・アセット・プランニング 代表取締役社長 北山 雅一氏 金融庁 企画市場局市場課 市場企画管理官 桑田 尚氏
第2回 2023年6月16日	① ～「2024年以降の新しいNISAの概要と留意点」～ ② ～「世界の資産運用の潮流と日本への示唆」～	日本証券業協会 政策本部 証券税制部次長 青山 芳真氏 一橋大学大学院 経営管理研究科客員教授 藤田 勉氏
第3回 2023年10月27日	①金融商品仲介業者に遵守が求められる投資勧誘ルール等 ②家族信託で備える、高齢顧客の資産運用の継続	日本証券業協会 自主規制本部 自主規制企画部長 横田 裕氏 4 司法書士法人燦リーガル事務所 代表社員鈴木 敏起氏
第4回 2024年2月16日	① 「現代的リテラシー」を通じて「金融リテラシー」の意義を考える ②資産運用立国に向けた取組み	イノベーション・インテリジェンス研究所 代表取締役社長 幸田 博人氏 金融庁市場課 市場企画室長 今泉 宣親氏

(3) ゴールベースアプローチ研修実践編の実施

会員所属アドバイザーの専門知識やスキルの向上を目的として、教材的なものではなくケーススタディを積み上げる勉強会として、ゴールベースアプローチの実践編研修を以下のとおり3回実施した。

開催日	テーマ	登壇者
第1回 2023年8月25日	～エドワードジョーンズの事業モデルとFA養成研修～	NRI アメリカ 金融・IT 研究部門長 吉永 高士氏
第2回 2023年10月27日	～RBC ウェルスマネジメントの新人／中堅／ベテランFAスキル強化研修の概要	NRI アメリカ 金融・IT 研究部門長 吉永 高士氏
第3回 2024年2月16日	～著書『金融サービスの新潮流 ゴールベース資産管理 第2章』を語る～	NRI アメリカ 金融・IT 研究部門長 吉永 高士氏

(4) FA カンファレンス実施状況

第4回 FA カンファレンスは、2023年12月1日、MDRT 代理店分会協力の元、対面120名とオンライン110名の参加を得て実施した。また賛助会員6社が出展ブースにて説明を行った。

イベント	テーマ	登壇者
基調講演	成長と資産所得の好循環・資産運用立国の実現に向けて	金融庁 企画市場局 市場課長 齊藤 将彦氏
MDRT 代理店分会／FA 協会共催講演	保険系アドバイザーにも右肩上がりの事業成長をもたらす「ゴールベース資産管理」	NRI アメリカ 金融・IT 研究部門長 吉永 高士氏
MDRT 代理店分会／FA 協会共催パネルディスカッション	米国の元祖が語るゴールベース資産管理とフィーベース事業モデルの真髄	クレストコンサルティング 代表取締役 (MDRT 代理店分会 成績資格終身会員) 川村 忠氏 フィナンシャルリンクサービス 代表取締役 (MDRT 代理店分会 成績資格終身会員) 伊月 貴博氏 GAIA 代表取締役社長 兼 CEO 中桐 啓貴氏 エフピーサポート 取締役 可児 康充氏 NRI アメリカ 金融・IT 研究部門長 吉永 高士氏
特別講演	働きがい、手づくりできる「だから僕たちは、組織を変えていける」著者セミナー ～やる気に満ちた「やさしいチーム」のつくりかた～	ビジネスブレークスルー大学 経営学部 教授 齊藤 徹氏
座談会	～改めて今ファイナンシャルアドバイザーに求められていること～	Japan Asset Management 代表取締役社長 堀江 智生氏 FP ブレーン 代表取締役 岩川 昌樹氏 財コンサルティング 代表取締役社長 田中 唯氏 ファイナンシャルスタンダード 代表取締役 福田猛氏
パネルディスカッション	現役ファンドマネージャーが語る日本の未来	三井住友 DS アセットマネジメント 運用部バリュー+α グループ シニアファンドマネージャー 部奈 和洋氏

		<p>アセットマネジメント One 運用本部 株式運用グループ 国内株式担当ファンドマネージャー 岩谷 渉平氏</p> <p>ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメン ト 日本株式ポートフォリオ・マネージャー 蛭川 晃氏</p> <p>GAIA アナリスト 兼 ポートフォリオ・マネージャー 中城 和仁氏</p>
--	--	--

(5) 海外視察の実施

正会員の一層の専門性向上を目的として 2023 年 9 月 27 日（水）から 2023 年 10 月 3 日（月）の間、第 1 回海外視察として米国視察を実施した。

前半（9 月 27 日（水）～29 日（金））はアリゾナ州フェニックスで FPA カンファレンスに参加し、またステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ（アリゾナ州スコッツデール）にてミーティングを行った。

後半（10 月 2 日（月）～10 月 3 日（火））はロサンゼルス市サンタモニカにあるディメンショナルファンドアドバイザーズでミーティングを行った。8 社 19 名の他吉永理事が参加した。

6 会員の認知度向上

今年度中、以下のとおり認知度向上委員会を 6 回開催した。

開催日	テーマ
第 1 回 2023 年 5 月 24 日	外国債券スタートブック掲載について 一般向けイベントについて
第 2 回 2023 年 7 月 26 日	一般向けイベントについて
第 3 回 2023 年 9 月 15 日	一般向けイベントについて
第 4 回 2023 年 11 月 29 日	9/15 開催イベントの集客及びアンケート集計について 次回一般向けイベントについて
第 5 回 2024 年 1 月 24 日	次回一般向けイベントについて
第 6 回 2024 年 3 月 27 日	次回一般向けトークショーについて

また、以下の活動を行った。

① 一般向け金融教育への取組み

投資未経験者の方向けにイベント「長州小力さんと考える、豊かな老後に向けて知っておきた

いお金のコト」を9月15日に開催した。イベントの様子は後日 YouTube にて一般公開を行った。

② 協会ホームページ等の活用

- ・協会ホームページに「投資を学ぼう」のコラムを3本掲載し一般投資家向けコンテンツの充実を図った。
- ・X (旧 Twitter) アカウントにて投稿を継続的に行った。
- ・メールマガジンを8月に開始し、会員等へのメッセージ発信や連絡等を行った。(本年度中9回発行)

③ メディア等の対応

- ・協会や会員の活動について専門情報誌への寄稿や広告を実施する等情報発信に努めた。2024年1月よりニッキンにて会員が回答する「預かり資産営業の"お悩み"Q&A」連載を開始した。本年度中に発信した「お知らせ」は66件(うち14件は会員限定の「お知らせ」)。PRTIMESに投稿したプレスリリースは7件。

7 金融リテラシー関連事業

国民の金融リテラシー向上に資することを目的とした委員会を立ち上げ、2回開催した。

開催日	テーマ
第1回 2023年12月6日	当委員会の活動について
第2回 2024年2月15日	他団体等主催の金融リテラシーのセミナーやイベントへの協賛について ターゲットを絞った金融リテラシーのセミナーやイベント (FA協会主催) について リーフレットの作成について

8 東京都の実施する講師派遣事業への協力

5月26日に東京都が公表した講師派遣事業に協会が協力者として掲載され、協会HP及びTwitter (X) に掲載した。

9 会員間の情報共有及び行政等との連携

① 会員間の情報共有

会員間の意見や情報交換、金融商品仲介業界における課題認識を共有する場として、正会員を対象に対面によるラウンドテーブルミーティングを以下のとおり2回開催した。また、4月、6月、8月、10月及び2月に懇親会を開催した。

開催日	テーマ	進行役
第1回 2023年4月21日	新NISA制度へどう対応すべきか	エフピーサポート株式会社 執行役員 可児 康充氏
第2回 2023年8月25日	収益の多角化について	CSアセット株式会社 取締役副社長 水野 健次郎氏

② 行政や関係団体等との連携

金融庁市場課及び証券課を訪問し、協会の現状や課題認識について報告、意見交換を行った。日本証券業協会やFINMAC、投資信託協会など、広報や研修、情報収集等で連携・協働した。

10 会員の加入促進

個別に勧誘を行い、本年度中正会員 8 社の入会があった。

11 モニタリングの実施

正会員は倫理綱領・行動規範に沿って真に顧客本位の業務運営に取り組むことに賛同している。その取組み状況を調査し、実態の公表を行った。

12 新理事の選任

6月16日開催の社員総会において、次の2名が新たに理事に選任された。

氏名（ふりがな）	可児 康充（かに やすみつ）
生年月日	1966年9月13日生
経歴	1989年に国内証券会社に入社 その後、外資系生命保険会社を経て、2005年に保険乗合代理店エフピーサポート株式会社入社し、リテール向けライフプランニング、法人向けリスクマネジメント等に従事、MDRT 終身会員 2019年4月に執行役員として IFA 事業を立ち上げる。 2023年4月に取締役就任（現任） IFA 事業部事業部長、保険事業部副事業部長を兼任（現任）

氏名（ふりがな）	幸田 博人（こうだ ひろと）
生年月日	1959年6月8日
経歴	1982年、一橋大学経済学部卒 1982年、日本興業銀行入行 2009年よりみずほ証券執行役員、常務執行役員、代表取締役副社長等を歴任 2018年7月より現職である(株)イノベーション・インテリジェンス研究所代表取締役社長、リーディング・スキル・テスト(株)代表取締役社長、京都大学経営管理大学院 特別教授、一橋大学大学院経営管理研究科 客員教授、SBI 大学院大学経営管理研究科 教授、(株)産業革新投資機構 社外取締役ほか金融制度改革、資本市場改革に係る制度調査・市場分析、コーポレートファイナンス、ベンチャーエコシステム、プライベート・エクイティ投資などが専門

事業報告の附属明細書

- ・ 2023 年度事業報告には、事業報告の内容を補足する重要な事項は特になく、 「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書は作成しない。